

平成28年度
講座

山形県「未来に伝える山形の宝」事業

沃野が広がる南山形

～氷河期から刻む2万年の歴史と恵みの里～

第1回
無料

南山形地区と方言

6月11日(土) 13:30～15:00

加藤 大鶴氏 (東北文教大学短期大学部准教授)
会場：南山形コミュニティーセンター

第2回
無料

南山形地区の考古遺跡

7月17日(日) 13:30～15:00

茨木 光裕氏 (山形市文化財保護委員)
会場：南山形コミュニティーセンター

第3回
参加費
1,500円
(昼食代含む)

氷河期の埋没林

8月21日(日) 10:00～15:00

(9:45 南山形コミュニティーセンター集合)

山野井 徹氏 (山形大学名誉教授)
見学場所：埋没林(谷柏)、地底の森ミュージアム(仙台)
※水筒等、飲み物を持参のこと

第4回
無料

羽州街道の歴史

9月24日(土) 13:30～15:00

片桐 繁雄氏 (郷土史研究家)
会場：南山形コミュニティーセンター

第5回
無料

南山形地区の民俗

10月16日(日) 13:30～15:00

佐藤 晃氏 (東北文教大学短期大学部教授)
会場：南山形コミュニティーセンター

◆申込み方法

第3回についてはバスや昼食の準備が必要ですので、8月5日(金)までに下記申込先にFAX、Eメール、電話でお申し込み下さい。
それ以外の講座については、開催3日前までお申し込みを受け付けております。

◆申込先・お問い合わせ

東北文教大学

「未来に伝える山形の宝」事務局

住所：〒990-2316 山形県山形市片谷地515
電話：023-688-2298 FAX：023-688-6438
Eメール：soumu@t-bunkyo.ac.jp

平成28年度
講座

山形県「未来に伝える山形の宝」事業

沃野が広がる南山形

～氷河期から刻む2万年の歴史と恵みの里～



加藤 大鶴氏
(東北文科大学短期大学部准教授)

6/11 土

13:30～15:00
参加費無料

第1回 南山形地区と方言

東北文科大学短期大学部総合文化学科准教授、博士（文学）。古代における日本語のアクセント、アクセントの歴史、日本語音韻史、山形県村山方言を専門とし、「南山形ことば調査報告書」、「南山形ことば集」、「台湾に残る『日本語』一言語＝自然観を見つめ直す」等の研究発表・著書がある。

■会場：南山形コミュニティセンター



茨木 光裕氏
(山形市文化財保護委員)

7/17 日

13:30～15:00
参加費無料

第2回 南山形地区の考古遺跡

日本考古学協会会員、元教育委員会調査員。南陽市稲荷山古墳、山形市菅沢2号墳、山辺町大塚天神古墳など古墳を中心に調査を実施。天童・大江町の山城調査員としても活動。著書に「出羽の古墳時代」「新世紀の考古学」「まぼろしの大寺」等がある。

■会場：南山形コミュニティセンター



山野井 徹氏
(山形大学名誉教授)

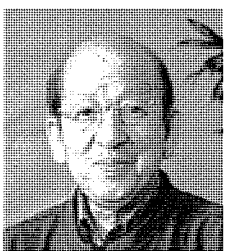
8/21 日

10:00～15:00
参加費
1,500円
(昼食代含む)

第3回 氷河期の埋没林

山形大学名誉教授。理学博士。東北大学総合学術博物館協力研究員。層位古生物学（花粉分析）、応用地質学を専門としている。「日本の土 地質学が明かす黒土と縄文文化」「山形県地学のガイド 山形県の地質とそのおいたち」「日本列島植生史」（共著）他、多数の著書がある。

■見学場所：埋没林（谷柏）、地底の森ミュージアム（仙台）をバスで周遊



片桐 繁雄氏
(郷土史研究者)

9/24 土

13:30～15:00
参加費無料

第4回 羽州街道の歴史

山形市郷土史研究協議会顧問、山形県文化財保護協会理事、元最上義光歴史館事務局長。羽州街道を行き来した江戸時代の文人等が残した作品の研究をするとともに、教養人としての最上義光が残した文学作品の探索と解説、集成がライフワーク。著者に「戦国の明星 最上義光」「最上義光の風景」等がある。

■会場：南山形コミュニティセンター



佐藤 晃氏
(東北文科大学短期大学部教授)

10/16 日

13:30～15:00
参加費無料

第5回 南山形地区の民俗

東北文科大学短期大学部総合文化学科教授・学科長。東北文科大学民話研究センターのセンター長を務め、武田正編纂のガリ版刷り資料を民話研究センター資料叢書として活字化再刊。平成25年度より「地域と民俗文化」（加藤大鶴と共同で担当）という授業で南山形地区の民俗について学生によるインタビュー調査を続けている。

■会場：南山形コミュニティセンター